

実聖四コマ劇場  
**運命**  
と  
呼ばないで



© NAXOS JAPAN/IKK

NAXOS JAPAN  
WEBにて  
大好評連載中

http://naxos.jp/special/no\_unmei

## 心の教育 第2回 ～アドラーと「勇気づけ」～

今回は、子どもたちの行動に対して否定的な言葉を投げかけることで、子どもたちが自信を失い、消極的な行動をとるようになってしまおう、というお話をしました。

それではどのような方法で、人生の課題に挑戦していく子どもたちの「勇気」をはぐくむことができるのでしょうか？アドラーは、子どもたちを責任ある一人の自立した人間として認め、『ほめる』ことではなく、「勇気づけ (Encouragement)」を提唱しました。「ほめる」と「勇気づけ」はどう違うのでしょうか？

たとえば子どもがテストで100点をとったとしましょう。親はその結果(点数)に対して、「すごいね!」「えらいね!」という言葉をかけてとします。子どもはその瞬間はうれしいのですが、その言葉だけでは、不安を抱きはじめる子どももいます。なぜなら、いつでも100点がとれるとは限らないことを、子どもは知っているからです。よい結果を得ないとほめてもらえない、よい結果でなければ価値がない…。さらに、ほめられ慣れてくると、誰も見ていないときには課題に取り組みなくなり、課題に対して自発的に行動することをしなくなります。

このような場合、どのように子どもと向き合い、声を掛けてあげるべきなのでしょう？アドラーは、結果(点数)に注目するのではなく、過程(努力)や子どもの感情に注目すべきと言います。結果に対して評価をするのではなく、努力に対して理解を示し、嬉しそうなお子どりの感情に共感するのです。さらに、上下の関係ではなく、横の関係を意識します。子どもを一人の対等な人間として認め、相互信頼、相互尊敬の関係で声をかけます。先ほどの例にみる、上から目線の「えらいね」や、結果だけに注目した「すごいね」などは、勇気づけにはなりません。子どものうれしそうなお様子に共感した、「よかったね。私もうれしい」という表現や、努力した過程に注目する「努力したんだね。おめでとう。」といった表現であれば、大人の価値観を押しつけることなく、子どもに勇気を与え、やる気を引き出すことができます。

子どもたちに愛と信頼と尊敬を伝え「勇気づけ」をするには、このようなちょっとしたコツが必要なんですね。(さ)

参考文献:『アドラー心理学入門』岸見一郎 ベストセラーズ刊 / 『勇気づけの心理学 増補・改訂版』岩井俊憲 金子書房刊

## 新発売

**ごほうびシール**  
(のりもの) (おてかけ)  
■各:250mm×156mm/4C/本体価格80円(税別)

**ごほうびシールノート** (のりもの) (おてかけ)  
■各:B6版横/8頁/4C/本体価格120円(税別)

名器から生まれた名曲①  
**モーツァルトとヴァルター・ピアノ**  
久元 祐子  
作曲家の息吹を感じる —  
作曲当時のピアノから名曲へのアプローチを試みる!  
■B5判/96頁/4C+2C/本体価格1,400円(税別) **発売中**

「名曲のたのしみ、吉田秀和」全5巻 第5巻2013年11月下旬 発売予定!!

吉田秀和 / 西川彰一(編)

**発売中** 第4巻 室内楽との対話  
■A5判/356頁/定価3,200円(税別)/CD1枚付き※  
※解説部分のみで、音楽は含まれません。

CD付き書籍

～内容～  
●第1章 モーツァルトとハイドンの室内楽  
●第2章 ベートーヴェンの室内楽  
●第3章 メンデルスゾーンとシューベルトの室内楽  
●第4章 シューマンとブラームスの室内楽  
●第5章 フランス近代の室内楽  
●第6章 その他の室内楽  
●第7章 室内アンサンブルについて

名曲のたのしみ、吉田秀和  
・4・室内楽との対話  
吉田秀和  
西川彰一(編)

巨星 吉田秀和  
40余年におよぶライヴ・アクト NHK-FM  
「名曲のたのしみ」が難題  
「名曲のたのしみ」が難題  
「名曲のたのしみ」が難題  
「名曲のたのしみ」が難題

編集部のつぶやいたー!

疲れた身体に温泉は最高だね～!!!  
いよいよシーズン到来。先ずは紅葉でひとつぶろ。  
次はどこに行こうかな? (@みー)

subuyaitter..... follow me!

twitter やってます! @gakken\_music 日々のよしなしごとや最新情報をツイートしています!

Web版もあるよ! 小バックナンバーが閲覧できる! 小ウェブならではの情報が満載!

11月号

**Gakken**  
(株)学研パブリッシング 音楽出版事業室  
〒141-8412 東京都品川区西五反田2-11-8  
Tel. 03-6431-1220

学研 おんがく.net http://gakken-publishing.jp/ongaku/ 学研 電子ストア http://ebook.gakken.jp/gstore/

2013年10月25日

いちばん好きな季節は?と聞かれれば、「夏でしょ!」と元気いっぱいに答えていた半ズボン姿の少年(私)が、今では熱いほうじ茶をすすりながら、「そうですね、やっぱり、秋…、ですかねえ…」などと目を細めながら答えるような大人になりました。みなさんの好きな季節はいつですか? (さ)

## 究極の名盤を聴く③ シューマンの「子供の情景」

究極の名盤ガイド『クラシックCDエッセンシャル・ガイド150』をもとに、歴史に残るピアノ曲の名盤の数々をご紹介します。今回はシューマンの「子供の情景」です。作曲されたのは1838年。子供の憧れと夢に思いをめぐらせた13曲で構成されています。13曲通して聴くことをおすすめします!

**名盤 BEST 5**

1. **ヴラディーミル・ホロヴィッツ**  
[ソニーミュージック/SICC1028] (1962年)
2. **マルタ・アルゲリッチ**  
[ユニバーサルミュージック/UCCG50096] (1983年)
3. **アルフレッド・コルトー**  
[Warner Limited Box /7049072] (40枚組) (1935年) 輸
4. **サンソン・フランソワ**  
[セラフィム/TOCE8949] (1967年) 廃
4. **ミエチスラフ・ホルショフスキ**  
[ノンサッチ/WPCC4908] (1988年) 廃
4. **ラドゥ・ルプー**  
[DECCA/440496] (1993年) 輸
7. **マリア・ジョアン・ピリス**  
[ワーナーミュージック/WPCS22214] (1984年)

輸=輸入 廃=廃盤

**ヴラディーミル・ホロヴィッツ**  
Vladimir HOROWITZ [1904-89 (ロシア→アメリカ)]  
ホロヴィッツはこの曲を4回録音していますが、この1962年の演奏はあらゆる面で最も充実した演奏といわれています。磨き抜かれた技巧と、ホロヴィッツならではの多彩で豊かな響きによって、無垢な子供の思いと夢が綴られる、まさにピアノ演奏の極致といたいほどの美しさに満ちています。

**マルタ・アルゲリッチ**  
Martha ARGERICH [1941- (アルゼンチン)]  
アルゲリッチのシューマンは、たおやかなシューマンではなく、筋肉質の、がっちり組みあげられた演奏といえるでしょう。テンポやダイナミクスを適切にコントロールしながら、「動的」な再現をしています。楽想やフレーズに柔軟に対応しながら、自発的に、即興的に夢が紡がれていきます。

**アルフレッド・コルトー**  
Alfred CORTOT [1877-1962 (スイス)]  
シューマンはコルトーの十八番のひとつでした。詩的で夢想的な大人のメルヘンともいえるこの曲を、彼特有の甘美でロマンティックな演奏で——少し大時代的ともいえますが——、作品の本質をとらえ幻想の世界を見事に表現しています。歴史的名演であり、未だに色あせることがありません。

「クラシックCDエッセンシャル・ガイド150」(小社刊)より

## ぴあのどリーむ情報

前回、『ぴあのどリーむ』シリーズの「テキスト」と「ワークブック」を“教科書”と“問題集”に例えましたが、では「レパートリー」は?…と言いますと、国語の“副読本”に例えられるでしょうか。テキストで学んだことからを復習し、さらに発展させ、レパートリー曲を増やしていく「レパートリー」シリーズ。特に鍵盤と音の関係を学習する①～③巻では、復習のために、各セクションの学習要素を簡単に掲載していますので、たくさん説明を聞くのは難しい幼い生徒さんや、先にとにかく音を出したい、鍵盤を触りたい!という生徒さんに「テキスト」代わりに使ってくださいている先生もいらっしゃるようです。田丸信明先生のやさしい想いやりの詰まった『ぴあのどリーむ』シリーズは、使い方もア・ラ・カルト。お楽しみいただければと思います♪(か)

20th Anniversary



# 僕と私とピアノ



今月号よりスタートした新コーナー。ピアノを習った経験がある世界中の方々に、ピアノのレッスンにまつわる体験談やどんな曲を習ったかなどのお話を聞き、みなさんと一緒に世界のピアノ教育をのぞき見てまいります！この連載をスタートするきっかけとなったのは、担当者（め）の友人でピアノの先生をしているAさんからのメールでした。「どうしよう！！転勤で外国から日本にきたご家族のお子さんが入会したんだけど、日本語があまりわからないみたいだし、どんな風にレッスンを進めたいかわからない！助けてー!!!」というSOSメールでした。この時は、レッスンで必須であろう英語の音楽用語や会話フレーズを用意してピンチをきりぬけましたが、今後のことを考えると、より一層レッスンに工夫が必要でした。転入してきた生徒さんが以前に学習していたメソッドがどんなものだったのか、どんな環境で音楽に親しんできたのか、そのすべてを知るのには難しいことですが、ほんのささいなことが今後のレッスンのヒントになることもありますよね。これからご紹介するエピソードや小ネタが、なにかの時に、レッスンの隠し味になることを願っています。



記念すべき第1回目はアフリカ大陸の中心からやや東、タンザニアから。インド洋に面し、約4600万人の人々が暮らしています。今回取材に応じてくれたジョー君はタンザニア経済の中心地ダルエスサラームで育ち、現在25歳。会計の仕事をしています。小学生の頃にはピアノを習ったことがあるそうです。さて、ジョー君はどのようにピアノに慣れ親しんでいったのでしょうか？

「僕は10歳の頃からピアノを習い始めました。理由は、いつも音楽への情熱があったから。だからなにかのバンドや教会で演奏してみたかった。そうして、通っている教会のピアニストにピアノを習うことになりました。約1時間のレッスンを週に2回、でも先生の空き時間にピアノを教えてもらっていたので、先生の仕事が忙しいときは会えないこともありました。そのため楽譜を読み込んだり、他の人の演奏を聴いたりして自力で音楽の勉強をすることも多かったです。特に教則本があったわけではないので、練習した曲は、賛美歌などの教会音楽です。ピアノが少し弾けるようになったと感じた頃からは、毎週日曜日に聖歌隊のピアノ伴奏をするようになりました。聖歌隊のみんなが自分の演奏に合わせて歌ってくれるのが、とても楽しかった。ピアノを弾くということが、教会に訪れる人々と共に過ごす僕の日曜日に、更なる喜びをもたらしてくれました。両親が小さなキーボードを買ってくれたので、家ではそのキーボードで練習をしました。僕の住む街にはピアノの先生は比較的多く、プロフェッショナルになるためのレッスンということでなければ、ピアノを習うことはそれほど難しくありません。ピアノを習った経験は、基礎的な技術を学ぶことができたということにとどまらず、即興演奏をする時にも非常に役に立ちました。地域の楽団や学校の教会バンドに入って活動ができたのも、ピアノを習った経験があったからだと思います。大人になった今でも、日曜日には教会でピアノを弾いたりしているんですよ。」

このように語ってくれたジョー君。音楽が好き、ピアノが好きという気持ちがとてもよく伝わってきました。その“好き”という気持ちは、幼い頃の生活の中に人前で楽しく演奏する機会が多くあったことで育まれたのかもしれませんが。そんなジョー君、日本を訪れたことはないものの、実はピアノの他にも、タンザニアで長年柔道を習っていた有段者なんです！音楽も柔道も大好きだと話す姿が印象的でした。次回はアジアの国からのエピソードをお届けします。お楽しみに！（め）

## 11月 Happy Birthday

生まれの音楽家

1668年11月10日	F. ケープラン (作曲家)
1833年11月12日	ボロディン (作曲家、医師)
1900年11月14日	コーブランド (作曲家)
1895年11月16日	ヒンデミット (作曲家、ヴィオラ奏者)
1786年11月18日	ウェーバー (作曲家、指揮者)
1895年11月25日	ケンプ (ピアニスト、オルガニスト)
1797年11月29日	ドニゼッティ (作曲家)

WEBで詳しく紹介しています！

## 編集部チョイスおすすめの1曲

アラジンのランプ (田丸信明)

レベル:★★☆☆

掲載楽譜→びあのどリーむ レパートリー3



ん…？ここはアラビア…？  
#とbを使った独特のメロディーが子どもたちに大人気！左手がシンプルで、指導者にも嬉しい1曲です。



## バジル先生のすぐできる！アレクサンダー・テクニック

### 腰痛改善のヒント ～姿勢の正しい方～

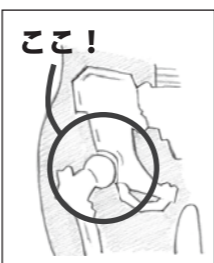
今回は、座りながらできる腰痛改善のエクササイズをご紹介します。デスクワークなどで姿勢が崩れてきたな、と思ったら皆さんはどうしますか。腰を反らせたり、首を回したり…なかでも「背筋を伸ばす」ことをしていませんか？少しの間はラクになるかもしれませんが、その姿勢をずっと保てる訳でもありませんね。そもそも、人の脊椎はもともとカーブしているものです。工学的に見ても、そのおかげで人体は素晴らしい安定性を保つことができます。それでは背筋を伸ばしたり力を入れたりする代わりに、どうすれば崩れた姿勢を正せるのでしょうか。その秘訣は「股関節」にあります。股関節の場所はどこかご存知ですか？座っている椅子からほんのわずかに数センチ上、椅子に触れている座骨のすぐ近く。いわゆる「腰」よりもさらに下の、胴体の最下部です(図参照)。ここを意識して、椅子に座った状態から次のエクササイズを試みましょう。

- ①背中には力を入れず、股関節から身体をゆっくり前に動かします。
- ②次にゆっくり後ろに動かします。
- ③そうして元の位置に戻ってきたら、背筋はどうなっていますか？

気付いてみると、背筋はひとりでに伸びているはずですよ。まずはお試しを！

アレクサンダー・テクニック教師/バジル・クリツァー

ここ！



11月22日は  
プリテンのお誕生日!  
(1913~1976)



●2013年は、二人の巨匠、リヒャルト・ワーグナーとジュゼッペ・ヴェルディの生誕200周年ということで、あちらこちらさまざまな形で盛りあがりを見せています。この「おんがく通信」でも二人の記事を取り上げましたし、ワーグナー好きの私も、書店でワーグナーに関する新刊を購入したり、音楽会に出かけたり、その恩恵にあずかっています。●そのような中、今年記念イヤーを迎えたもう一人の作曲家について今回は取りあげたい

と思います。11月22日に生誕100周年を迎えるベンジャミン・プリテンです。そう、あの「青少年のための管弦楽入門」でよく知られるイギリスの作曲家です。この曲の他にもオペラ「ピーター・グラ임ズ」や「戦争レクイエム」など、名曲の数々を残したプリテンですが、意外にも日本との関係が深いことをご存知でしたか？●話は1940年に遡ります。この年日本は、皇紀2600年(神武天皇の即位から2600年)ということできざまな記念行事が予定されていました。政府は「皇紀2600年奉祝曲」、つまり祝典のための楽曲を、外国の作曲家5人に委嘱します。ドイツのリヒャルト・シュトラウス(日本建国2600年祝典曲 作品84)、フランスのイベル(祝典序曲)とともに、イギリスのプリテンもこの話を引き受け、「シンフォニア・ダ・レクイエム」を作曲しました。ところが、作品が届くのが遅かったのに加え、その内容がキリスト教的で、祝典にふさわしくないという議論がわき起こり、11月10日に行われた式典での演奏はかきませんでした。日本での初演は、1956年2月、プリテン自らが来日し、NHK交響楽団を指揮して果たされます。●さて、プリテンと日本との関係はこれだけにとどまりません。この来日の期間、プリテンは能楽「隅田川」を鑑賞、それも2度です。また、2週間かけて笙を習ったといいますが、いかに能楽に惹かれたのかが伺えます。イギリスに帰ったプリテンは、「隅田川」の印象を元に、地元の教会で上演するためのオペラ「カーリユー・リバー」を作曲します(1964年)。舞台は架空の川、カーリユー川。カーリユーはシギという鳥の名前で、「隅田川」の謡に登場する「都鳥」を意識したものです。我が子を探す狂女と渡し守を中心とした筋書きも能と類似。演者は能と同じく男性のみ。伴奏に指揮者はいなく、能の囃子のように音楽を誘導する楽器がその都度指定されています。オルガンとハープは、笙と琴をイメージしているのだそうです。なぜここまでプリテンは「隅田川」にこだわったのか…。プリテン自身が「隅田川を観て、感動的なストーリー、無駄なものがない感じがし、緊張度の高い演技、語りと謡の絶妙な組合せ、美しい舞台と衣装に感動した。ヨーロッパの国々の歌手や俳優も学ぶべきものだ」と語っています。日本の能からヨーロッパのオペラの原点に立ちかえったということでしょうか。●上演時間は約75分。プリテン自身が音楽監督をつとめた「カーリユー・リバー」のCDが販売されています(残念ながら映像はなし)。ご興味を持たれた方はぜひ一度お聴きになってみてください。[ユニバーサルミュージック/UCDD3650/1965年] (く)

## 今月のあかね先生

### あかね先生のレッスン・ルーム③

音楽的に弾くためのピアノ・テクニックを、子どもに向けてどのように指導するのか、9月号では、あかねピアノ教室で実践している「脱力奏法」をご紹介します。いかがでしたか？今回は、音をならすための基本“打鍵奏法”をご紹介します。ウェブサイト「学研おんがく.net」で動画もご覧いただけますので、のぞいてみてくださいね。(いも)

#### \*今月のセミナースケジュール\*

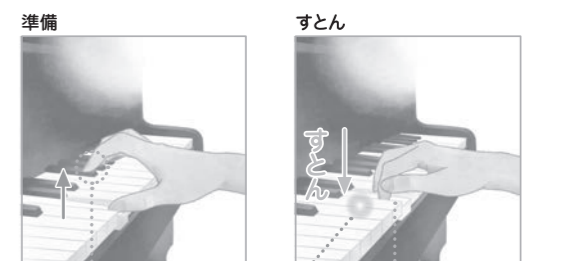
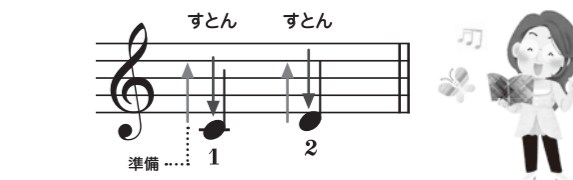
11/6 (水) [新潟県/長岡] 北越楽器 長岡本店 『楽しくおぼえる「おんぶ」のレッスン』	11/15 (金) [愛知県/豊田] 第一楽器 豊田店 『子どもが飽きないリズムのレッスン』
11/14 (木) [滋賀県/草津] ロマン楽器 草津本店 『導入期から表現力を身につけるために ～ピアノ・テクニックのレッスン法～』	11/19 (火) [神奈川県/横浜] 山響楽器 中山店 『子どもが飽きないリズムのレッスン』

(はじめてのテクニック ピアノのほん①) P.45より)

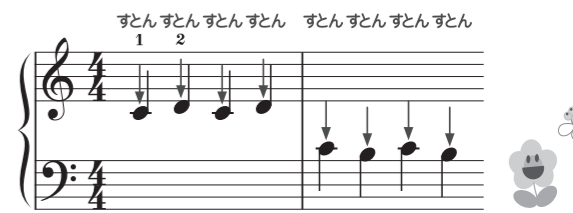
### ●4分音符で打鍵奏法を学習する

基本的な打鍵奏法の学習です。導入期から“指が自然に落ちる力”(重力)を利用することを指導しましょう。指の力を落とすようなイメージで、「鍵盤の上を指で歩くように弾こうね」などと声をかけると良いでしょう。「すとん、すとん」と言いながら弾かせると理解が深まります。また、指を上げたときに指先が突っ張ってしまうことがよくありますので、“指が鍵盤に触れるところ”を下に向けるように注意しましょう。

#### 「すとん、すとん」と指の力を落とすようなイメージ



“指が鍵盤に触れるところ”を 発音のしるし 手の形がくずれないか下に向ける



【はじめてのテクニック ピアノのほん①】 P.6 ①より

## つむりの練習手帳

つむりはスキップがあんまり上手じゃありません。だから、バイエルの98番が笑っちゃうくらい上手くひけません。「パパがドストス抜いているみたい」って思わず言っちゃったら、ムキになって練習して、次のレッスンでは花まるをもらったみたいです。でもやっぱりスキップはうまくなれないし、次の104番もつまづいているみたいになってます。(トホホお兄)

#### つむり現在の楽譜

- ☆こどものハノン①
- ☆こどものバイエル①
- ☆プレ・インヴェンション
- ☆びあのどリーむ
- ブルクミュラー25の練習曲

#### ●バイエル98番



#### ●バイエル104番

